



大人になると… 絵をかく、立体作品をつくる、工作をする…といったような図画工作科でいう**表現の活動**の機会は少なくなるのではないのでしょうか。しかし**鑑賞の活動**はどうでしょう。街中のポスター、商品のパッケージ、昨日の夕焼け、あの喫茶店の雰囲気…時には美術館に行ってみようかな…とあらゆる場所や場面で、形や色などを“みて（見て・観て）”感じて、そしてそれを生活に取り入れているのではないのでしょうか。

?? 図工の時間って何をする時間??

新学年が始まって、最初の図工の時間のことです。教室の子どもたちに対して、

「図工の時間って**何をする**時間ですか？」

こんな質問をしてみますと“図工”という教科名と、子どもたち自身のこれまでの経験から

「絵をかく時間です！」
「何かを作る時間です！ 工作をしました！」

といった答えがすぐに返ってきます。そして、もう一つの大切な学習活動…
「あっ、作品とかを“みる”時間！」と、ひらめいた表情で答えてくれます。

図工の“みる”時間 = 鑑賞の活動

図画工作科の学習活動は、表現及び鑑賞の活動です。子どもたちが感じたことや想像したことなどを造形的に表す表現活動と、作品などからそのよさや美しさなどを感じ取ったり考えたりし、自分の見方や感じ方を深める鑑賞の二つの活動によって行われます。この表現と鑑賞は独立して働くものではなく、互いに働きかけたり働きかけられたりしながら、一体的に補い合って高まっていきます。

お子さんの“観る”角度や、“気付く”ポイントに「なるほど!」「それいいね!」と共感してみてください。

ああと ばす しゅっぱつ!

「いちねんせいの みなさん、
さあ よこすか **ああと ばす** に のってください！」

これから おうちの なかを **ああと ばす** に のって
たんけん しましょう。

たんけん しながら **ああと ばす** を みてみましょう。
そのばしょ、そのばしょで **ああと ばす** は、どんだん
もようが かわるよ。

どんな **ああと ばす** になるのかな。

よういするもの (よういできたら、□に○をかこう)

- ああと ばす かあど
- ああと ばす わあくしいと
- いろえんぴつ など
- えんぴつ・けしごむ

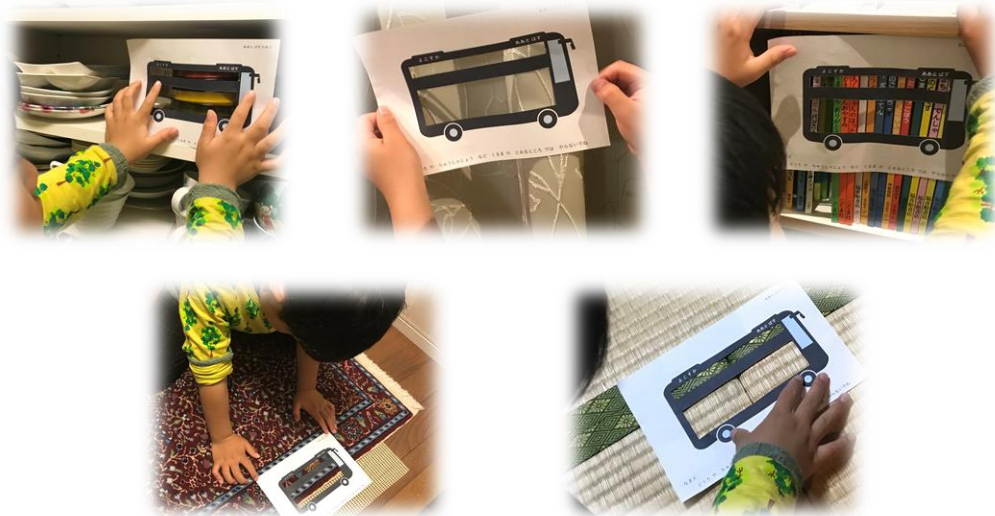
かていがくしゅうの ながれやポイント

1. 「ああと ばす」を みてみよう。

(1) はじめに「ああと ばす」になまえをかきましょう。

※ むずかしいときは、おうちのひとにおねがいしましょう。

(2) 「ああと ばす」のかべは、とうめいになって
いるよ。おうちの なかの かべや ゆか、
あなたの ようふくやらんどせる の まえでは
どんな 「ああと ばす」になるかな。



2. わあくしいと を つかって はなそう。

(1) このべんきょうで かんじたことや おもったこと、
かんがえたことを、おうちの ひとに
つたえましょう。

(2) わあくしいとには、**きもち まあく** が
あります。じぶんの きもちにあった **まあく** に
いろを ぬりましょう。

ああと ばす

保護者用 ゆっぱっ

子どもたちは、これまで数えきれない線や図、絵をかいてきたのではないのでしょうか。そのほとんどが、誰かに「かきなさい」と言われて表現したものではなく、自然と生まれたものだったと思います。その時間は、自分だけの楽しい時間...私たちも、同じ経験をしてきました。小学校での図工の時間が、「かきなさい」の時間ではなく「かきたい・つくりたい」の時間となり、自らを造形的に表現することの喜びを感じられる時間になってほしいと思います。今回の課題は、表現活動ではなく鑑賞活動が中心です。鑑賞活動では、様々な形や色、イメージと出あいます。この家庭学習は、鑑賞の活動を通して、新たな表現の意欲につながっていくこともねらっています。

用意するもの (お子さんが用意できたかご確認をお願いします)

- アートバスカード
- アートバスワークシート
- 色鉛筆 など
- 鉛筆・消しゴム

1. 「ああと ばす」を みてみよう。

穴の開いた「アートバス」は、そこから見えるものが、“バスのデザイン”になっている...という設定で作成しています。普段、何気なく目にしている形や色も、このカードを通してみると、クローズアップされて目にうつります。お子さんと「どんなデザインのバスが生まれるか」楽しみながら取り組んでください。きっと、お子さんならではの視点があると思います。その時には、「なるほど!」「よく見つけたね!」「それは、気が付かなかったよ!」などと声をかけてください。一人で取り組めるようになったら、安全面、行ってはいけない場所などの約束事をしてから、「すごいの見つけたら教えてね」などと、あたたかく見守ってください。きっと、すてきな報告があると思います。

2. わあくしいと を つかって はなそう。

今回の活動の大きなねらいは、**身近な形や色に気付くこと**です。ワークシートに記録する(記録できる)ことは、目的としていません。この活動をたっぷりと楽しんで、それをお家の人にお話する...そのことを大切にしてください。何より今回は、入学式後、学校での授業が行われていませんので、ワークシートには、名前以外の文字を書く所は、設けていません。ワークシートにある2つの質問を中心に、出あった「形や色」の面白さや楽しさを聞いていただければと思います。また、2つの質問には「**きもちまあく**」があります。お子さんが何色で塗るのかも、注目のポイントです。その色の理由も聞いてみてください(...なんとなく~でもOKです)。また、きれいに塗ることが目的ではないので、はみ出してもあまり気にせず、「楽しかったね!」と笑顔で締めくくっていただければと思います。

ああと ばす
しゅっぱっ!

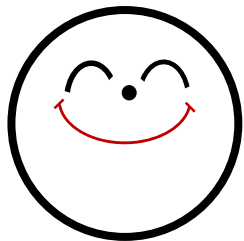
わあくしいと

(しろい じ には すきな いろを ぬろう)

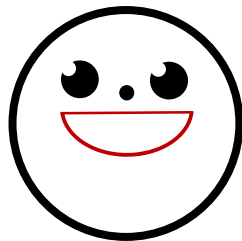
◎ したの まあくは 「きもち まあく」です。
じぶんのきもちと いっしょの ものに すきな いろで ぬりましょう

(あてはまる 「きもち まあく」 すべてに いろを ぬってね)

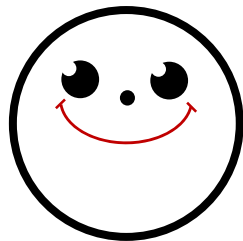
1. ずこうのおべんきょうは
たのしく できましたか。



たのしく
できたよ

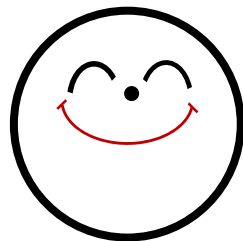


いろいろなことを
おもいついたよ

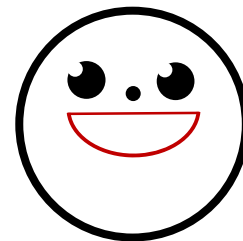


また
やりたいな

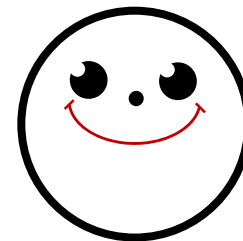
2. 「これは、いいなあ。」とおもう
かたちやいろは、みつけられましたか。



みつけたよ



みつけたときは
うれしかったよ



もっと
みつけたいな

◎ がっこうが はじまったら がっこうでも すてきな かたち と いろを
さがしてみてね。

なまえ